

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	徳島県	代表者名	飯泉 嘉門
担当者部署	政策創造部	連絡先電話番号	088-621-2723
担当者役職	主任主事	担当者氏名	原 純也
住所	770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	日下 光
評価	大変よい
上記評価の理由（どのよう なところがよ かったか等詳 細に）	マイナンバーカードやデジタルIDを活用した自治体DXを実例を交えて紹介いただくとともに、デジタルIDを活用した今後の社会変容などについても言及され、大変興味深い内容であった。 また、本イベントを自身が保有するSNSで案内いただいたり、本イベントのアーカイブ動画公開に快諾いただくなど非常に協力的だった。
アドバイザーへの要望事項	コロナが収まったら、ぜひ徳島にお越しください。 日下様は気さくに調整いただけましたが、代表取締役CEOと直接連絡調整は大変恐れ多かったので、秘書等を介していただけるとありがたかった。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2022年2月1日	15時00分	16時00分		60
3-2. 派遣場所	会場名	アスティとくしま ときわホール		最寄駅	徳島駅
	所在地	徳島県徳島市山城町東浜傍示1-1		最寄駅からの交通手段	バス（約15分）
	派遣形態	講演（オンライン）			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	県内外の職員、一般、企業等	150人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	少子高齢化・人口減少による労働力不足が進む中、生産性の向上及び新産業や新サービスの創出、住民に対する行政サービスの維持・向上を図るため、ICTやIoTなどのデジタル技術をどのように活用していくべきかを検討する必要がある。	
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	デジタル分野で活躍する第一人者を招請した講演等を実施し、地域住民等が先端技術を活用してデジタル化を図るノウハウや最新のDX情報を得る機会を創出する。	
アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	とくしまDXフォーラム内での基調講演（50分+質疑）	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	マイナンバーカード・デジタルIDを活用した最新のDX情報をご講演いただき、地域住民や行政職員等への啓発に繋がった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	具体的に成果があるというわけではないが、今回の講演に関するアーカイブ動画を活用し、徳島県内外でのDX情報の周知を行ってまいりたい。	

<p>改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)</p>	<p>本事業は、周知・啓発を目的としているため目的は達成されている。 今回の講演を契機に県内の更なる情報化推進に向け取り組んでまいります。</p>	
<p>アンケートの内容と分析結果</p>	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 8割以上の方が有意義であったと回答していた。 詳細につきましては、別紙2のアンケート結果とりまとめを参照してください。</p>	
<p>5-3. 今後の計画</p>	<p>最も当てはまるものリストより選択下さい</p>	<p>⑤その他</p>
<p>事業の最終的な目指す姿</p>	<p>実践的なデジタル人材の育成、地場ICT産業の持続的な発展及び徳島を拠点としたワーキングスタイルの確立、ICT、クリエイティブ産業の集積によるとくしま版DXの確立</p>	
<p>6. 地域情報化アドバイザー支援の様子</p>		

